

防水スプレーの 細かい粒子を 吸い込む事故が 起こっています！



玄関

玄関でドアを開けずに靴にスプレーをしていて咳が出たり喉に違和感があった。(女性、30代)

雨が降っていたので、玄関で、靴やコートやバッグに防水スプレーを使った。近くのお風呂場の換気扇は回しながら使ったが、ちょっと気持ち悪くなった。(女性、50代)



室内

締め切った部屋で使って息苦しくなった。(30代、男性)



風向きが変わった

外で防水スプレーを使用中、風向きが変わって吸い込んでしまった。(女性、60代)

風が強い日にベランダで気を付けて使っていたが、急に風向きが変わった。ゲホゲホせきがでた。(女性、50代)



吸い込む事故が起きてしまったら…

- 公益財団法人 日本中毒情報センター 中毒110番
大阪 ☎072-727-2499 (365日24時間対応)
つくば ☎029-852-9999 (365日9~21時対応)
- ☎「#7119」東京消防庁救急相談センター
つながらない場合は、
23区 ☎03-3212-2323
多摩地区 ☎042-521-2323

東京都では、「病院へ行ったほうがいいのかな?」「救急車を呼んだほうがいいのかな?」など迷った際の相談窓口として、「東京消防庁救急相談センター」を開設しています。

※東京都以外にお住まいの方は、事前に最寄りの相談窓口を確認しておくとう安心です。

事故の再発防止や商品の安全性向上のため、事故の情報や危険を感じた情報などを消費生活相談窓口やメーカーのお客様窓口に情報提供して下さるようお願いいたします。

- 東京都消費生活総合センター
相談専用電話 ☎03-3235-1155
- 消費者ホットライン ☎188 (いやや!)

消費者ホットラインは、全国共通の電話番号で、地方公共団体が設置している身近な消費生活相談窓口につながります。

ご家族やお知り合いにも、
防水スプレーの安全な使い方や、
使用中の事故があることを
お伝えください。



お問い合わせ先

東京都生活文化局消費生活部生活安全課商品安全担当
☎03-5388-3082



東京都商品等安全対策協議会についてはこちら

https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/anzen/kyougikai/r2/r2_contents.html

令和2年度
登録(2)54 無断転載を禁じます。



防水スプレーを 安全に 使いましょう



屋内では STOP

(一社)日本エアゾール協会、(一社)日本化学工業協会 化学製品PL相談センター、
(公社)日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会、
(公社)全国消費生活相談員協会、(公財)日本中毒情報センター、
(独)国民生活センター、国立医薬品食品衛生研究所、
厚生労働省、経済産業省、消費者庁、東京消防庁、東京都生活文化局



防水スプレー豆知識

防水スプレーは、靴や衣類など、スプレーをしたものの表面に、撥水性を与える商品です。



エアゾールタイプ

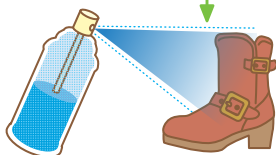


ハンドポンプタイプ

エアゾールタイプのスプレーでは、撥水性の樹脂を含む液体が細かく霧状に噴射されます。

噴射剤が液化ガス(LPG)の場合

● 原液
● 液化ガス



容器内では、原液と液化ガスが溶けて混ざっている。スプレーを使うと、液化ガスが気体になる時に膨張することで、噴射された原液が細くなり霧状となる。

撥水性の樹脂には、フッ素樹脂とシリコン樹脂があり、両方を含む商品もあります。

買う時のポイント

成分によって、効果が異なるので、用途に合った商品を選びましょう。

	フッ素樹脂	シリコン樹脂
撥水・撥油効果	水や油を弾く効果あり	水は弾くが、油を弾く効果はない
持続性	持続性が弱い	持続性がある
変色	変色しにくい	変色する場合がある



防水スプレーの使用時に、スプレーの細かい粒子を吸い込み、撥水性の樹脂が肺に付着することで、健康被害のおそれがあります。

静電気防止や汗じみ防止スプレーなどでも、同じ成分が含まれる場合は、同様に注意が必要です。

吸い込む事故の傾向*

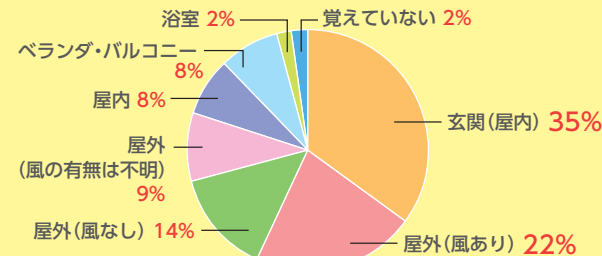
*令和2年度東京都商品等安全対策協議会 アンケート結果

症状

咳が最も多く、次いで、気分が悪くなる・吐き気、呼吸困難・息苦しくなるなどの症状が見られました。

発生場所

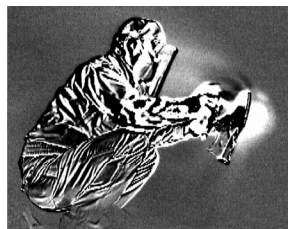
玄関、次いで風が吹いている屋外で多く起こっていました。



防水スプレーの種類・対象

革靴用が最も多く、スプレーの対象も革靴が最多でした。

	種類	スプレーの対象
1位	革靴用	革靴
2位	革・布製品全般用	上着
3位	革靴・布靴兼用	布靴



向かい風の中で、防水スプレーを靴に使用した様子

(赤外線カメラで撮影し、画像処理)

スプレーの霧が風に流され、顔の近くまで届いています。



屋外では風向きに注意して使う必要があります。また、スプレーをしたものや床などからの跳ね返りにも注意が必要です。

事故を防ぐために

安全に使うためのポイント

必ずマスクを着用して屋外で使用する



屋外で風上から風下に向かって使用する



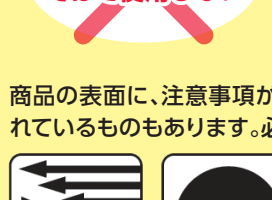
身に着けたまま使うなど、顔の近くでスプレーしない



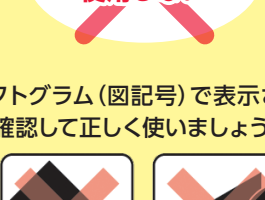
一度に大量に使用しない



子供やペットのそばで使用しない



火気の近くで使用しない



商品の表面に、注意事項がピクトグラム(図記号)で表示されているものもあります。必ず確認して正しく使いましょう。



屋外で風上から風下へ使用

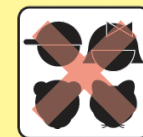
必ずマスク着用

屋内/車内で使用しない

顔の近くでスプレーしない



一度に大量に使用しない



子供やペットの側で使用しない



火気の近くで使用しない

(一社)日本エアゾール協会(家庭用エアゾール防水スプレー製品等の安全性向上のための自主基準)より